



目次

巻頭特集 新型コロナウイルス感染症との闘い2021

1	2021年の新型コロナの感染状況	2
2	外務省を始めとする日本政府の取組	3
3	新型コロナ流行下における外交	11

第1章 国際情勢認識と日本外交の展望

1	情勢認識	14
2	日本外交の展望	17

第2章 地域別に見た外交

第1節	「自由で開かれたインド太平洋」の推進	24
1	総論	24
2	日本の具体的な取組例	24
3	各国との連携・協力	25
	特集 日米豪印協力の進展	28
第2節	アジア・大洋州	29
1	概観	29
2	中国・モンゴルなど	32
3	朝鮮半島	44
4	東南アジア	57
	コラム 東方政策40周年	62
5	南アジア	64
6	大洋州	67
	特集 第9回太平洋・島サミット (PALM9: The Ninth Pacific Islands Leaders Meeting)	71
7	地域協力・地域間協力	72
第3節	北米	78
1	米国	78
2	カナダ	87

第4節	中南米	89
	1 概観	89
	2 地域機構	90
	3 中南米各国	92
	コラム 深まる絆 日・ウルグアイ外交関係樹立100周年	95
	特集 日・中南米関係の発展と展望	98
第5節	欧州	100
	1 概観	100
	2 欧州地域情勢	102
	コラム 日欧青年交流がつなぐ未来 (MIRAI) —新型コロナ流行下での取組—	104
	3 欧州地域機関との協力及びアジア欧州会合 (ASEM)	109
	コラム 日本とバルト三国との友好100周年	116
	特集 「自由で開かれたインド太平洋 (FOIP)」と日本の欧州外交	117
第6節	ロシア、中央アジアとコーカサス	118
	1 ロシア	118
	2 中央アジア諸国及びコーカサス諸国など	121
第7節	中東と北アフリカ	125
	1 概観	125
	2 中東地域情勢	126
	特集 経済制裁下のイランにおける日本企業支援	131
	3 北アフリカ地域情勢 (エジプト、リビア、チュニジア、アルジェリア、モロッコ)	134
	コラム 日・クウェート外交関係樹立60周年	136
	コラム 日・カタール外交関係樹立50周年	137
第8節	アフリカ	138
	1 概観	138
	2 東部アフリカ地域	139
	3 南部アフリカ地域	141
	4 中部アフリカ地域	143
	5 西部アフリカ地域	143
	コラム TICAD8の開催に向けて —TICADプロセスを通じた日本のアフリカ外交のこれまで—	146



第3章 国際社会で存在感を高める日本

第1節	日本と国際社会の平和と安定に向けた取組	150
1	安全保障に関する取組	150
2	日米安全保障（安保）体制	150
	特集 平和安全法制施行5周年	151
3	グローバルな安全保障	157
	【地域安全保障 (p.157)、経済安全保障 (p.160)、サイバー (p.163)、海洋 (p.164)、 宇宙 (p.168)、平和維持・平和構築 (p.171)、治安上の脅威に対する取組 (p.174)】	
	コラム 日米交流の促進・相互理解の増進のためのプロジェクト	158
	コラム 国連宇宙空間平和利用委員会（COPUOS）法律小委員会議長を務めて	170
	コラム 平和構築・開発におけるグローバル人材育成事業に参加して	175
4	軍縮・不拡散・原子力の平和的利用	178
5	国際連合（国連）における取組	187
	特集 国連安全保障理事会 —理事会が扱う課題とその変化—	190
6	国際社会における法の支配	193
	コラム 国連の国際立法に携わって	195
7	人権	198
	特集 日本の人権外交の取組	201
8	ジェンダー平等・女性のエンパワーメント	204
第2節	日本の国際協力（開発協力と地球規模課題への取組）	207
1	開発協力	207
	【開発協力大綱と日本のODA実績 (p.207)、2021年の開発協力 (p.207)、 国際協力事業関係者の安全対策 (p.209)、主な地域への取組 (p.209)、 適正かつ効果的なODA実施のための取組 (p.214)】	
2	地球規模課題への取組	216
	【持続可能な開発のための2030アジェンダ (p.216)、国際保健 (p.218)、 労働・雇用 (p.219)、環境・気候変動 (p.220)、北極・南極 (p.225)】	
	特集 東京栄養サミット2021	221
	コラム 世界の脱炭素化に資する日本の取組	224
3	科学技術外交	226
	コラム 戦後最大の人道危機への対応	228
	コラム 新型コロナウイルス感染症の今だからこそ、地球環境保全	230
	コラム 科学技術を通じた食料システム転換・栄養改善実現への提言 —STEP Initiative by STI (Systems Transformation to Ensure Planetary health)—	232

第3節	国益と世界全体の利益を増進する経済外交	233
	1 経済外交の概観	233
	2 自由で開かれた国際経済システムを強化するためのルール作りの推進	233
	3 国際会議における議論の主導	241
	4 日本の経済的な強みの発信（日本の農林水産物・日本産食品の輸出促進を含む。） ..	243
	5 資源外交と対日直接投資の促進	245
	コラム エネルギー憲章事務局副事務局長への廣瀬敦子氏の任命	250
	特集 外交課題としてのIUU漁業	253
第4節	日本への理解と信頼の促進に向けた取組	256
	1 戦略的な対外発信	256
	2 文化・スポーツ・観光	259
	特集 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会 —世界の人々の団結を象徴する大会—	267
	コラム 日本の新たな世界遺産 —自然遺産「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」と文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」— ..	268
	特集 東日本大震災から10年を迎えて	269



第4章 国民と共にある外交

第1節	世界とのつながりを深める日本社会と日本人 ……………	276
1	日本の成長と外国人材の受入れ……………	276
2	国際社会で活躍する日本人……………	277
	コラム 国連の舞台を支えてきた日本人の声 国連機関で働く醍醐味 ―フィールドで働く大切さ―……………	278
	「現場第一主義」を基本に ―UNHCRの緊急援助活動とサポート体制―……………	280
	特集 目時政彦・万国郵便連合（UPU）事務局長の選出……………	281
	コラム 身近な食材で栄養改善と生計向上を ―東ティモールで「ふりかけ」作り―…	284
	コラム ベトナムにおける新型コロナウイルス感染症流行下でのボランティア活動…	285
3	地方自治体などとの連携……………	286
	コラム 心の中で咲き続けるホストタウン ―東京2020大会を終えて―……………	289
第2節	海外における日本人への支援 ……………	291
1	海外における危険と日本人の安全……………	291
2	領事サービスと日本人の生活・活動支援……………	294
3	海外移住者や日系人との協力……………	299
4	国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約（ハーグ条約）の実施状況……………	299
	コラム 在外邦人の孤独・孤立対策 ―望まない孤独に国境はない―……………	301
第3節	国民の支持を得て進める外交 ……………	302
1	国民への積極的な情報発信……………	302
2	外交実施体制の強化……………	305
	特集 外務省外交史料館50年のあゆみ……………	306
3	外交における有識者などの役割……………	309
	コラム 公邸料理人 ―外交の最前線の担い手として―……………	310
	コラム 外交拠点・大使館を「創る」 ―宮繕技官の仕事―……………	311

慰安婦問題 参考資料	314
旧朝鮮半島出身労働者問題 参考資料	316
国際機関などに対する抛出現績 令和2年度外務省抛出現績・国際機関などにおける2020年の日本の抛出割合	318
グローバルな課題の解決に向けて ―国際機関で働くという選択肢―	320
外務省における採用情報	322
地方創生支援事業一覧	324
国際社会及び日本の主な動き	325
要人往来	339
用語索引	347

